

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2003 年 12 月 24 日 (24.12.2003)

PCT

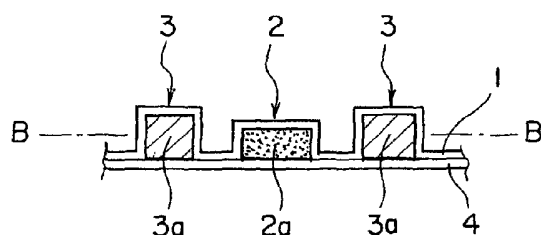
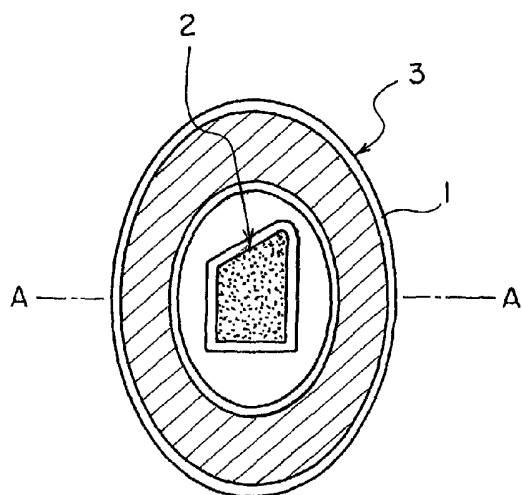
(10) 国際公開番号
WO 03/106290 A1

- (51) 国際特許分類: **B65D 75/32, A45D 40/00**
- (21) 国際出願番号: **PCT/JP03/05811**
- (22) 国際出願日: **2003 年 5 月 9 日 (09.05.2003)**
- (25) 国際出願の言語: **日本語**
- (26) 国際公開の言語: **日本語**
- (30) 優先権データ:
特願2002-172207 2002 年 6 月 13 日 (13.06.2002) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): **プロモツール株式会社 (PROMOTOOL CORPORATION)**
[JP/JP]; 〒112-0006 東京都文京区小日向 4-6-2 2
アセント茗荷谷 8 F Tokyo (JP).
- (72) 発明者: および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): **井上 賢一 (INOUE, Kenichi)** [JP/JP]; 〒350-0314 埼玉県比企郡鳩山町楓ヶ丘 2-2 6-1 Saitama (JP).
- (74) 代理人: **長瀬 成城 (NAGASE, Shigeki)**; 〒101-0064 東京都千代田区猿楽町 2-4-2 小黑ビル Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): **US.**
- (84) 指定国 (広域): **ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).**
- 添付公開書類:
— 国際調査報告書

[続葉有]

(54) Title: **MERCHANDISE SAMPLE STORING METHOD, AND CONTAINER THEREFOR**

(54) 発明の名称: **商品見本収納方法およびその容器**



(57) Abstract: A merchandise sample storing container adapted to reliably protect various merchandise samples including food, cosmetics and medicines and to make the entire sample relatively thin, the container being suitable for a merchandise sample in the form of a card for attaching or packaging a small amount of merchandise sample. For this purpose, the container is characterized by comprising a single sample storing film formed with a sample storing section storing a merchandise sample, and a reinforcing member storing section storing a reinforcing member formed to surround the sample storing section, a sample stored in the sample storing section, a reinforcing member stored in the reinforcing member storing section, and a film performing the role of a cover, wherein the film serving as a cover is bonded to the sample storing film in a sealed state with the sample and reinforcing member stored.

(57) 要約: 本発明は、食品、化粧品、薬等種々の商品見本を確実に保護しながら、かつ、見本全体を比較的薄く構成することができる商品見本を少量添付、内包したカード形の商品見本用に好適な商品見本収納容器を提供することにある。このため、本発明は商品見本を収納する見本収納部、前記見本収納部を囲むように形成した補強部材を収納する補強部材収納部を形成した一枚の見本収納用フィルムと、前記見本収納部に収納する見本と、前記補強部材収納部に収納する補強部材と、蓋の役割を果たすフィルムとを備え、前記蓋としてのフィルムは見本収納用フィルムに見本および補強部材を収納した状態で密封状態に接着されていることを特徴としている。



2文字コード及び他の略語については、定期発行される各*PCT*ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

明細書

商品見本収納方法およびその容器

技術分野

本発明は、食品、化粧品、薬等種々の商品見本を確実に保護しながら、かつ、見本全体を比較的薄く構成することができる商品見本収納方法およびその容器に関するものであり、特にファンデーション、口紅、アイシャドウ、クリームなどの化粧料やその他の商品見本を少量添付もしくは充填したカード形の商品見本用に好適な商品見本収納方法およびその容器に関するものである。

背景技術

従来より、商品見本に商品説明や販売促進のための文章を併せて記載し、販売促進のためにダイレクトメール、雑誌の広告ページや付録等に添付して消費者に提供するようにしたものが数多く知られている。

この種の見本用容器の一例として、例えば化粧品、菓子、錠剤薬、等を収納するプリスターパック等が良く知られている。このプリスターパックについて簡単に説明をしておくと、図3において、10は内部の商品見本11が良くみえるような透明なプラスチックフィルムであり、このプラスチックフィルムに真空成形等により見本収納部12を形成し、この収納部12に商品見本11を収納した状態で基材13（開口部を覆い蓋をするフィルム等）を張りつけ商品見本としている。基材13には商品見本11の説明、使用方法等を記載しておくことで、消費者が簡単に商品見本11を試してみることができるようになっている。この包装技術は真空成形型に設けた室に商品見本を内包することにより、空中にある埃や塵、あるいは人若しくは他の物体と接触し商品見本が汚染されることを防ぐことができる。

また、これとは別に類似の包装容器としてサーマルフォーム等と称する包装容器等も知られている。

しかしながら、前記従来の見本用容器では、図3に示す如く、商品が内包され

る見本収納部を構成している部分が外に突起しているが故に、外部からかかる圧力や衝撃に対しては極めて弱く、内包している商品を保護出来ないという問題点がある。

そこで、本発明は商品見本を確実に保護することができ、また、ダイレクトメール、雑誌、チラシ、ハガキ等に貼布して簡単に配付利用できる商品見本収納方法およびその容器を提供し、上記従来の技術の問題点を解決することを目的とする。

発明の開示

上記目的を達成するために本発明が採用した課題解決手段は、

商品見本を収納する見本収納部、前記見本収納部を囲むように形成した補強部材を収納する補強部材収納部を形成した一枚の見本収納用フィルムに、前記商品見本および補強部材を収納し、その後、商品見本および補強部材を収納した状態で開口側に蓋としての機能を持つフィルムを添着することにより商品見本を収納する方法である。

また、商品見本を収納する見本収納部、前記見本収納部を囲むように形成した補強部材を収納する補強部材収納部を形成した一枚の見本収納用フィルムと、前記見本収納部に収納する商品見本と、前記補強部材収納部に収納する補強部材と、蓋の役割を果たすフィルムとを備え、前記蓋としてのフィルムは見本収納用フィルムに商品見本および補強部材を収納した状態で密封状態に接着されていることを特徴とする商品見本収納容器である。

また、商品見本を収納する見本収納部、前記見本収納部を囲むように形成した補強部材を収納する補強部材収納部、両収納部を連通する流路を形成した一枚の見本収納用フィルムと、前記見本収納部に収納する見本と、前記補強部材収納部に収納する補強部材と、蓋の役割を果たすフィルムとを備え、前記蓋としてのフィルムは見本収納用フィルムに見本および補強部材を収納した状態で密封状態に接着されていることを特徴とする商品見本収納容器である。

また、前記見本収納用フィルムは、真空成形、サーマルフォームまたはホットプレス等あらゆる成形技術のいずれかにより各収納部が形成されていることを特

徴とする商品見本収納容器である。

また、前記蓋の役割を果たすフィルムはアルミ、プラスチックまたは紙で構成されていることを特徴とする商品見本収納容器である。

また、前記蓋としてのフィルムの外側には接着材が塗布されていることを特徴とする商品見本収納容器である。

また、前記接着材は両面テープであることを特徴とする商品見本収納容器である。

また、前記補強部材は厚紙、プラスチック板、木板、金属板等で形成されていることを特徴とする商品見本収納容器である。

また、前記補強部材は、見本品質低下を防止する機能を備えていることを特徴とする商品見本収納容器である。

図面の簡単な説明

図 1 は本発明の商品見本収納容器の断面図で、(a) は (b) 中の B - B 断面図、(b) は (a) 中の A - A 断面図である。

図 2 は本発明の別の実施形態に係る商品見本収納容器の断面図で、(a) は (b) 中の B - B 断面図、(b) は (a) 中の A - A 断面図である。

図 3 は従来の商品見本収納容器の平面図および断面図である。

発明を実施するための最良の形態

本発明にかかる商品見本用容器の実施の形態を図面を参照して説明する。尚、以下に説明する実施の形態での見本用容器は、化粧品を商品見本とした態様である。

図 1 は本発明に係る商品見本収納容器の平断面図および側断面図であり、(a) は (b) 中の B - B 断面図、(b) は (a) 中の A - A 断面図である。商品見本用容器は、プラスチックフィルム（プラスチックシート）を使用して成形されており、この見本収納用フィルム 1 には真空成形技術により図に示すように見本収納部 2 とその見本収納部を取り囲むように補強部材収納部 3 とが成形されている。なお見本収納用フィルムの成形は真空成形技術に限定することなく、真空

成形、サーマルフォーム、またはホットプレス等あらゆる成形技術により成形することも可能である。前記見本収納部の平面形状および深さは、図示のように商品見本 2 a の形状に合わせた形、大きさ（図の場合には商品見本が口紅であるため、口紅の断面形状即ち略台形をした形状となっている）となっており、商品見本 2 a が収納部内で移動することのないようにしている。またその見本収納部を取り囲むように成形する補強収納部 3 は略楕円形をし、その収納部の深さは前記見本収納部の深さと同じか、それよりも少し深い形状で成形されている。補強収納部の平面形状は、図示のように楕円形である必要はなく、収納部の形状に合わせた同心的な形状、あるいは円形、三角、四角等の多角形等種々の形態を商品見本のデザインに合わせて採用することができる。

補強部材収納部に入れる補強部材 3 a は、商品見本の厚さと同じか僅かに厚い材料で構成されており、その材料は商品見本に外力が作用した時に商品見本を保護する機能があれば、厚紙、木板、プラスチック板、金属板等種々の材料で構成することができ、商品見本を確実に保護することができる強度があればどのようなものでもよい。また、前記見本収納容器を形成するフィルム 1 は、種々のプラスチック材を使用することができるが、収納された商品見本が見えるように透明な材料を使用することが望ましい。

また、蓋としてのフィルム 4 は商品見本を収納した見本収納用フィルムの開口部を塞ぐように取り付けるもので、接着材、溶着によって見本収納用フィルム 1 に接着固定される。この接着により、見本収納用フィルム 1 と蓋としてのフィルム 4 の間から埃や塵が見本収納部内に入ることを防止すると同時に商品見本の品質の劣化を防止することができる。蓋としてのフィルムにはアルミ箔、プラスチックフィルム、紙等を使用することができる。またこのフィルム 4 の外側には適宜接着材を塗布し、その接着材の上にカバーフィルムを取り付け、カバーフィルムを剥ぐことにより蓋としてのフィルムの外側を本の表紙やページ、チラシ、カタログ等に接着することができるようにすることができる。また接着材の代わりに同フィルムの外側に両面テープを貼りつけ使用することもできる。

以上のような商品見本容器は、先ず、真空成形機により見本収納用フィルム 1 に見本収納部および補強部材収納部を形成し、その後、商品収納部に商品見本 2

a を、また補強部材収納部に補強部材 3 a を収納した状態で、蓋としてのフィルム 4 を取り付け、接着材、あるいはフィルムの溶着等によって見本収納用フィルムと蓋としてのフィルムを密着状態で固定する。なお、見本収容用フィルムを真空成形する際に、型上に配置したフィルム上に商品見本および補強部材を設置し、この状態で真空引きし、各収納部に商品見本および補強部材を真空成形と同時に収納することもできる。さらに、蓋としてのフィルム 4 の外側には接着材、あるいは両面テープを取り付け、見本容器をどこにでも簡単に取り付けることができるようにしている。

上記例では、見本収納部 2 と補強部材収納部 3 とが完全に分離された構成となっているが、図 2 に示すように両収納部 2、3 を連通する適宜形状の流路（通路）5 を収納フィルムあるいは蓋フィルムのいずれか一方あるいは両方に形成することができる。このように形成することで、補強部材に乾燥剤や酸化防止剤、防腐剤、除菌材等の機能を持たせ、商品見本の品質低下を防止できる（商品見本を酸化や湿気等から守り見本の劣化を防止することができる）。また補強部材を乾燥材や酸化防止材そのもので構成することも可能である。

以上、本実施形態の一例を説明したが、見本商品としては、食品、化粧品、薬剤等広く対象とすることができ、見本収納用フィルムや蓋としてのフィルムには種々のプラスチックフィルムやアルミフォイルを使用することができる。また商品見本は 1 個ずつとして構成したり、例えば図 3 に示すように複数の見本を一つのフィルム上に配置することも可能である。また、本発明はその精神又は主要な特徴から逸脱することなく他の色々な形で実施することができる。また、前述の実施例はあらゆる点で単なる例示に過ぎず、限定的に解釈してはならない。

産業上での利用可能性

本発明によれば、

商品見本を外圧から確実に保護することができ、また、見本容器は簡単に雑誌やカタログ等に貼布したりすることができる。また、商品見本としては、湿度保持を要求されるもの、油性を有するもの、乾性の粉体、顆粒体、錠剤、食品、化粧品、玩具、日用品等の種々の商品が対象となる。さらに見本容器のフィルム、

蓋としてのフィルムおよび補強部材の表面に文字等を印刷することで商品の説明や見本の使用方法を容易に理解させることができる等、優れた効果を奏することができる。

請求の範囲

1. 商品見本を収納する見本収納部、前記見本収納部を囲むように形成した補強部材を収納する補強部材収納部を形成した一枚の見本収納用フィルムに、前記商品見本および補強部材を収納し、その後、商品見本および補強部材を収納した状態で開口側に蓋としての機能を持つフィルムを添着することにより商品見本を収納する方法。

2. 商品見本を収納する見本収納部、前記見本収納部を囲むように形成した補強部材を収納する補強部材収納部を形成した一枚の見本収納用フィルムと、前記見本収納部に収納する見本と、前記補強部材収納部に収納する補強部材と、蓋の役割を果たすフィルムとを備え、前記蓋としてのフィルムは見本収納用フィルムに見本および補強部材を収納した状態で密封状態に接着されていることを特徴とする商品見本収納容器。

3. 商品見本を収納する見本収納部、前記見本収納部を囲むように形成した補強部材を収納する補強部材収納部、両収納部を連通する流路を形成した一枚の見本収納用フィルムと、前記見本収納部に収納する見本と、前記補強部材収納部に収納する補強部材と、蓋の役割を果たすフィルムとを備え、前記蓋としてのフィルムは見本収納用フィルムに見本および補強部材を収納した状態で密封状態に接着されていることを特徴とする商品見本収納容器。

4. 前記見本収納用フィルムは、真空成形、サーマルフォーム、またはホットプレス等あらゆる成形技術により各収納部が形成されていることを特徴とする請求項2または請求項3に記載の商品見本収納容器。

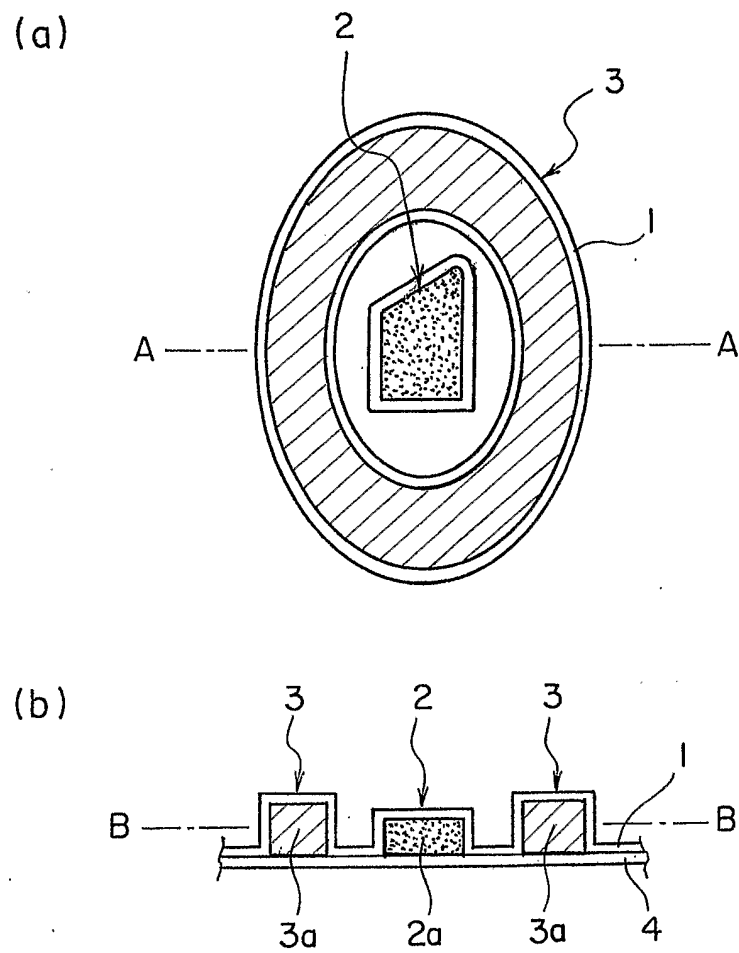
5. 前記蓋の役割を果たすフィルムはアルミ、プラスチックまたは紙で構成されていることを特徴とする請求項2～請求項4の何れかに記載の商品見本収納容器。

6. 前記蓋としてのフィルムの外側には接着材が塗布されていることを特徴とする請求項2～請求項5のいずれかに記載の商品見本収納容器。

7. 前記接着材は両面テープであることを特徴とする請求項6に記載の商品見本収納容器。

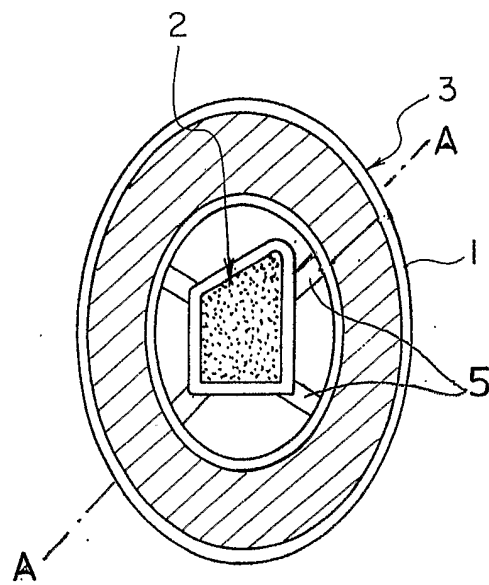
8. 前記補強部材は厚紙、プラスチック板、木板、金属板等で形成されていることを特徴とする請求項2～請求項7のいずれかに記載の商品見本収納容器。
9. 前記補強部材は、見本品質低下を防止する機能を備えていることを特徴とする請求項3～請求項8のいずれかに記載の商品見本収納容器。

第1図

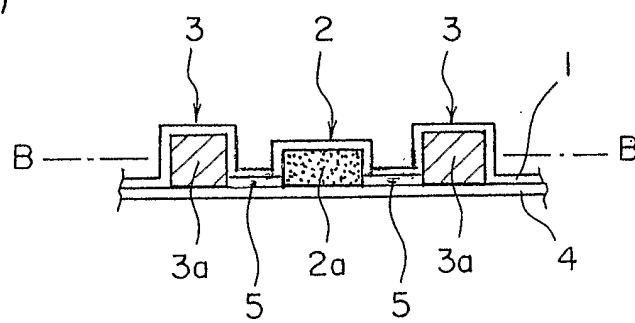


第2図

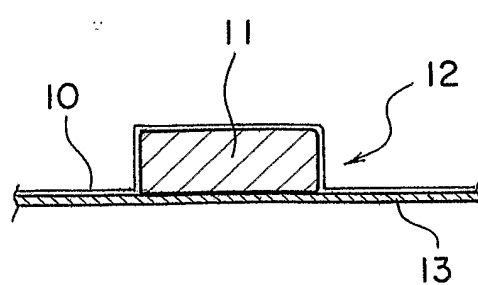
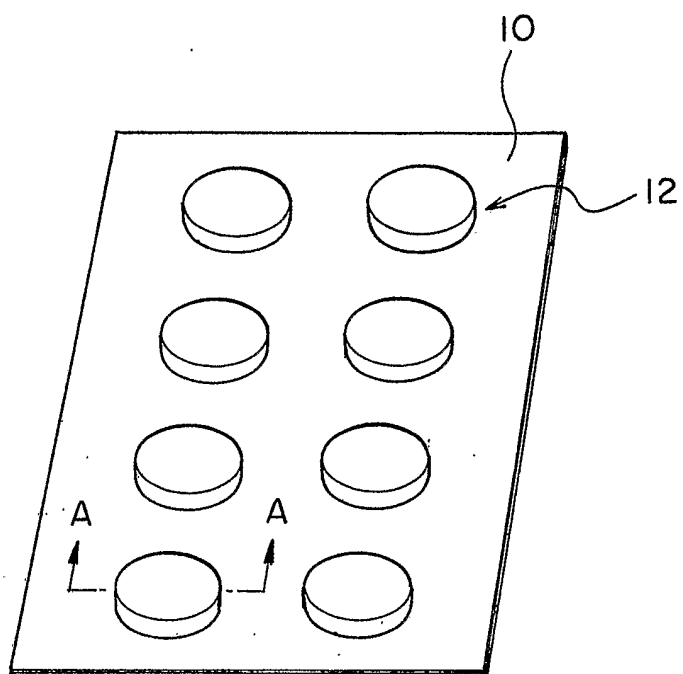
(a)



(b)



第3図



A-A断面

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP03/05811

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl⁷ B65D75/32, A45D40/00

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl⁷ B65D75/32, A45D40/00

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2003
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2003	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2003

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 2001-503354 A (ARCADE, INC.), 13 March, 2001 (13.03.01), Full text; Figs. 1 to 10 & WO 98/10917 A1	1-9
A	JP 9-30564 A (Dainippon Printing Co., Ltd.), 04 February, 1997 (04.02.97), Full text; Figs. 1 to 3 (Family: none)	1-9

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
08 August, 2003 (08.08.03)

Date of mailing of the international search report
19 August, 2003 (19.08.03)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ B65D 75/32 , A45D 40/00

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ B65D 75/32 , A45D 40/00

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報 1922-1996年
 日本国公開実用新案公報 1971-2003年
 日本国登録実用新案公報 1994-2003年
 日本国実用新案登録公報 1996-2003年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	J P 2001-503354 A (アーケイド インコーポレイ テッド) 2001. 03. 13 全文、第1-10図 & WO 98/10917 A1	1-9
A	J P 9-30564 A (大日本印刷株式会社) 1997. 02. 04 全文、第1-3図 (ファミリーなし)	1-9

☐ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
 「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
 「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
 「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
 「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献
 「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
 「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
 「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
 「&」 同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

08.08.03

国際調査報告の発送日

19.03.03

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

生越 由美

電話番号 03-3581-1101 内線 3359

3N

8208